

日本児童文学学会 6月例会のご案内

拝啓 新緑の候、皆様方におかれましては、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、日本児童文学学会6月例会を下記の通り、会場での対面とオンラインのハイブリッドで開催いたします。会員以外の方でも事前申し込みをいただければ参加できます。

お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

- ・発表1 = 『びわの実学校』は「現代児童文学」を語るか
——《童話の柱》を視座として
宮田航平（東京都立産業技術高等専門学校）

《概要》

「近代童話から現代児童文学へ」という戦後の児童文学の大きな流れのなかで、独自の場を築いた童話雑誌『びわの実学校』（1963～1986年）に発表された作品について、《童話の柱》（坪田譲治）という視座から検討することで、「現代児童文学」の再考を試みる。

- ・発表2 = 安房直子作品をキリスト教から考える—『雪窓』と『天の鹿』を中心に—
大沼郁子（福島県立医科大学・玉川大学非常勤講師）

《概要》

これまで安房直子作品について、キリスト教的視点から読まれることはほとんどなかった。しかし、安房のキリスト教への関心を踏まえて読み直すと、『聖書』をモチーフにした作品がある。今回の発表では、『雪窓』と『天の鹿』を中心に取り上げ、『聖書』がモチーフとしてどのように生かされているか、それによって何を描こうとしたのかを考察する。

- ・司会 = 宮川健郎（日本児童文学学会会長）

<日 時> 2023年6月10日(土) 午後2時～4時

<参加費> 無料

<参加方法> 会場での対面と Zoom を用いたオンラインでの開催

※参加ご希望の方は、対面とオンライン希望ともに、以下の Google フォームでお申し込みください。

折り返し「会場のご案内」や「Zoom の URL」をお送りいたします。万が一、届かない場合は例会担当（jscl.tokyo@gmail.com）までお問い合わせください。

- ・オンライン希望の方は、当日は午後1時45分以降に、Zoom の URL にアクセス ください。お申し込み時と同じお名前入室をお願いします。お名前が一致した方の入室を許可いたします。

- ・会場での対面希望の方は、武蔵野大学 武蔵野キャンパス 7号館 7205 教室へお越しください。

※申し込み締切：6月7日（水）

参加申し込みフォーム

<https://forms.gle/botbQY8gjnCcJ2q47>

